

1991

11

No.412

広報

入善

焼きいもホクホク号

水キラキラ
町いきいき入善

●発行／入善町役場 ☎939-06 富山県下新川郡入善町入膳3255 ☎0765(72)1100 FAX 0765(74)0067 ●編集／総務課

活気あふれるむらづくり



入善12区町内会は 芸術家がいっぱい。

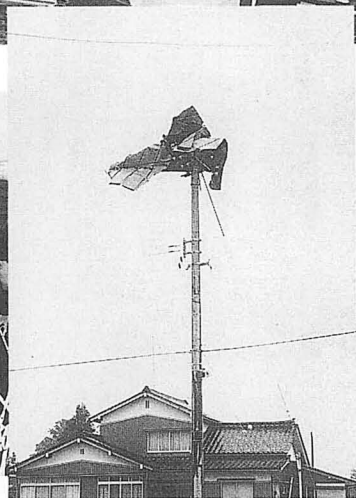
入善12区（区制度）誕生50年を記念して、初めて開いた町内会文化展。ちびっ子のかいた絵や、お父さんの写真、お母さんの生け花、おじいちゃんの盆栽におばあちゃんの手芸など、自慢の作品がずら〜り。芸術の秋、12区公民館はまるで家族美術館のようでした。

台風19号の

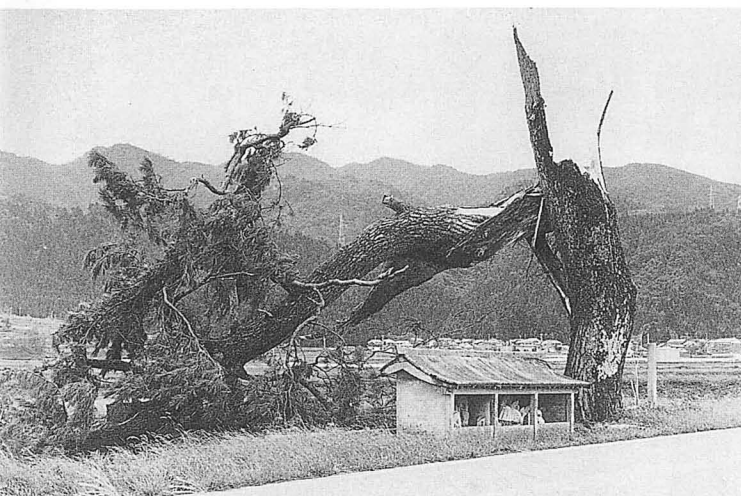
大被害

爪痕^{つめあと}

●
●
●



▲町営舟見住宅では3棟のトタン屋根が飛ばされ、早朝から懸命の復旧作業が(上)。トタンは電柱のてっぺんにひっかかっていた(右下)。住宅の住民31人が近くのコミュニティセンターに一時避難した(左下)。



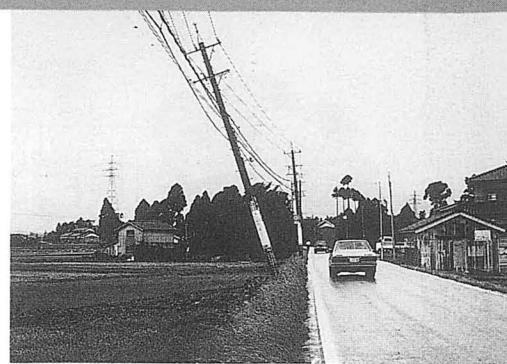
▲町保存木に指定されている舟見御前林往還松の巨大な幹さえもがポッキリ。大切な遺産を失った。



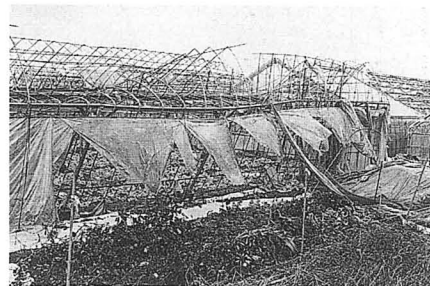
▲改修工事中だった野中天照神社が倒木により半壊。工事はやり直しとなった。



▲倒木によってめちゃくちゃに壊された舟見藤保内神社。全壊。古くから地区住民に親しまれてきた建物だけに、悲しい。



▲コンクリート製の電柱まで傾いた。いったい何mの風が吹いたのだろうか(青島地内)。



▲ハウスのビニールはほとんど吹き飛ばされ、骨組さえゆがんでしまった。

町内各地で 被害が続出

9月27日夜から28日未明にかけて日本海を通過した大型の台風19号は、県内各地で強風による被害をもたらしました。

入善町では午前1時ごろから本格的に南風が強まり、建設省の田中観測所では最大瞬間風速47.1を記録しました。

町のこれまでの調査によると、学校や公園、道路など公共の施設だけでも2、800万円以上の被害を受けました。町営舟見住宅では3棟のトタン屋根が吹き飛ばされたほか、ほとんどの小中学校で、窓ガラスや屋根瓦が多数破損しました。

民間の施設等については被害額は把握できませんが、舟見藤保内神社が倒木により全壊したほか、住家17棟が一部損壊、納屋や車庫など9棟が全壊、8棟が一部損壊(軽微な損壊含まず)。農家ではビニールハウス59棟が破損したほか、大豆やキャベツなどが落葉により大きな被害を受けました。また、工場や倉庫、定置網、天然記念物の樹木などにも被害が続出しました。ただ、死者や負傷者など人命にかかわる被害がなかったのは、不幸中の幸いでした。

災害見舞金を 給付します

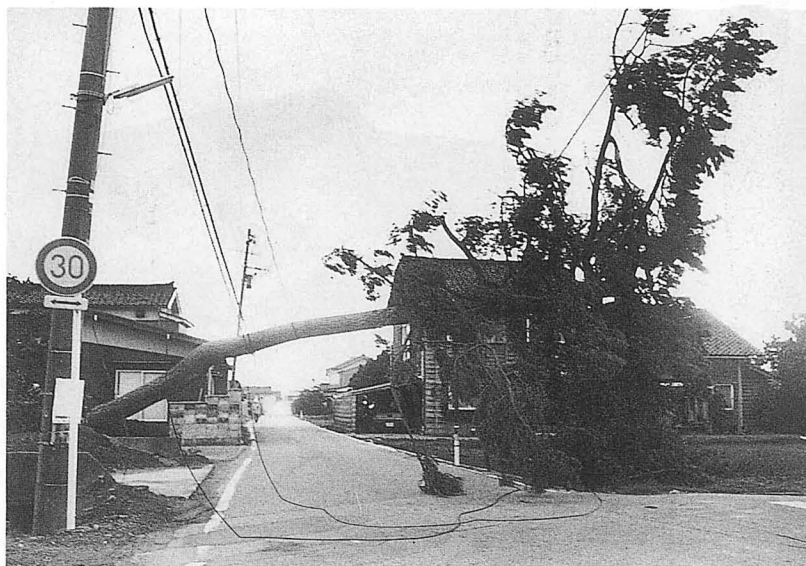
町で加入している火災共済により、今回の台風で被害を受けた次の世帯に対し見舞金が給付されます。該当するかたは役場福祉課窓口までお申し出ください。

■給付額と要件

- 住宅(納屋等除く)の全壊……………3万円
- 住宅(〃)の半壊……………1万5千円
- 住宅(〃)の一部損壊〔損害額100万円以上〕……………3千円
- 住宅(〃)の一部損壊〔損害額20万円以上〕……………1千円

■手 続 き

修繕に要した額の見積書または請求書か領収書と印かんを持参し、役場福祉課窓口☎72-1100(内線141)へ。



▲倒れた木が電線を断ち切ってしまった。道路の交通もしゃ断されたが、通行人がいなくて助かった(横山地内)。

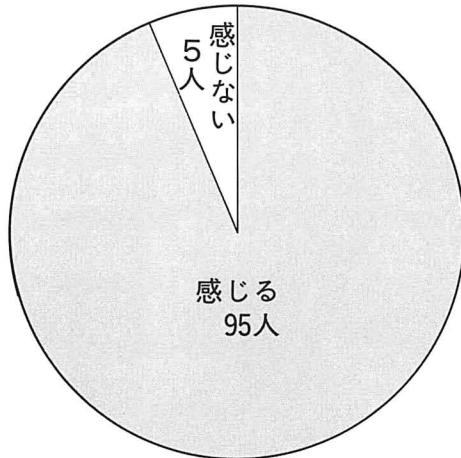
お金よりも

大切なものは…

気持ち？ それともメンツ？

問

近ごろ、冠婚葬祭について「派手だな」、「むだが多いな」と感じることはありませんか



町民100人
のかたに
聞きました

調査日
調査方法

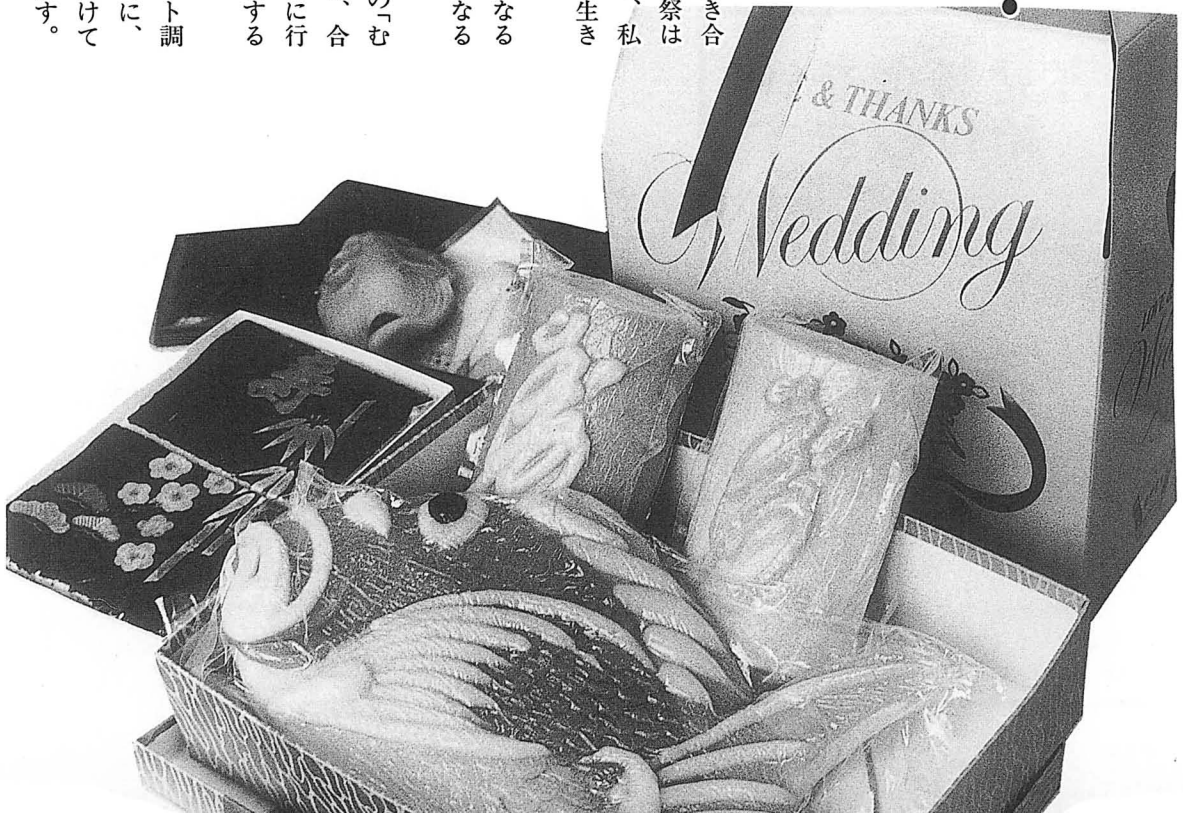
平成3年10月20日
20代～60代の町民会館来館者100名
男性39名・女性61名

人生の節目を飾り、人との付き合いを大切にしたい——。冠婚葬祭は時代とともに姿を変えながらも、私たちの日々の生活の中に脈々と生き続けています。

しかし、人々の生活が豊かになるにつれ、冠婚葬祭も年々派手になる傾向が出てきているようです。

町では以前から、暮らしの中の「むだ」を省き、冠婚葬祭の簡素化、合理化を図ろうという運動が盛んに行われていますが、なかなか定着するに至っていません。

今回は、最近行ったアンケート調査とインタビューの結果をもとに、結婚式、葬儀、病氣見舞いに分けてみなさんの意見などを紹介します。



結婚式

結婚後1年以内の
町内のカップルに
聞いてみました。

(回答15組)



■支出の部

	婚約 結納	家具・着物 などの道具	挙式 披露宴	新婚 旅行	その他	合計 (万円)
	176	50	189	92	29	536
	51	341	119	57	26	594
合計 (万円)	227	391	308	149	55	1,130
全国平均						832

資料：三和銀行「挙式前後の出納簿」(平成2年)より

■収入の部

	夫婦の 貯蓄等	親から の借入	その他	合計 (万円)
	281	722	127	1,130

費用は全国平均
よりぐっと高め

冠婚葬祭の儀式の中でも、結婚式はおそらく最もお金のかかる儀式ではないでしょうか。

この1年間に町内でめでたく誕生したカップルは、約90組。うち15組の夫婦に実際にかかった結婚費用を調べてもらったところ、上の表のような結果が得られました。新郎、新婦合わせの平均は、じつに1,130万円。全国平均より300万円も上まわっています。これが高いか安いかは別としても、回答者のうち約半分のか

たが「披露宴や引出物をもう少し簡素なものにすべきだった」と答えていました。逆に、「新婚旅行や道具等にももう少しお金をかけてよかった」と答えた組も目立ちました。

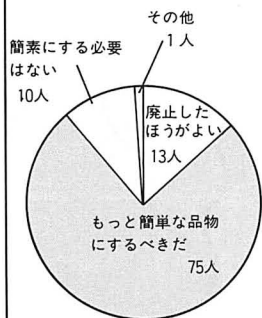
全体的に、ほとんどのあなたが披露宴や引出物が派手すぎると感じているようです。なかには「まるで競争でもしているみたい(43歳女性)」、「披露宴の演出が派手すぎて見ている方が気恥ずかしい(41歳女性)」という意見も。

祝儀の金額は、約4割の人が「決めたほうがよい」と答え、その金額については「1〜2万円まで」に集中していました。

100人に
聞きました

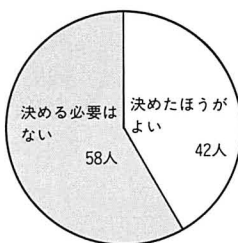
問

結婚式の引出物についてどう思いますか

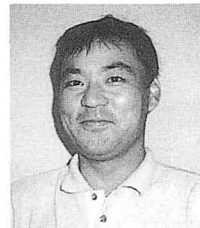


問

結婚式で(近親者以外の)祝儀の金額制限を決めたほうがよいと思いますか



現実には甘くなかった



佐藤一哉さん
(会社員・横山)

結婚したのは6年前。式の前までは、私も妻も「二人だけのシンプルなものに」とも思いましたが、実際には相当お金がかかりました。今までお世話になってきたかたのことを考えると、どうしてもそうなるってしまふんですね。ただ、披露宴はお金をかけなくてもいいから、楽しく「派手」にやっていいと思います。



柳平百美子さん
(農業・吉原)

親のほうが大変です

地区で貯蓄生活設計推進委員として運動しています。最近の結婚式はとにかくお金がかかります。何よりも親の負担が大変で、うちではとても及びませんよ。「一生の思い出だから」という気持ちは分かりますが、見栄のために借金をするのはばかげた話。もっと二人の生活のために、有効に使ってほしいですね。

葬儀

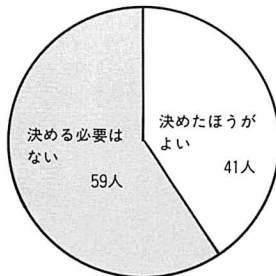


失敗に終わった 舟見地区

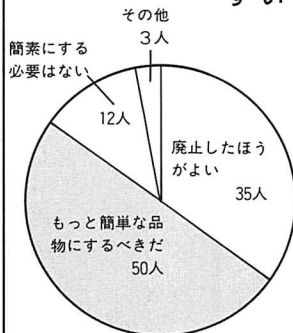
「葬儀の費用は、家によって異なりますが、だいたいは香典で賄うことができます。問題は、お返しに『ふろしき包み』などにくらお金がかかるかでしょうね」と、町内のある葬儀屋さんは話します。

香典の金額は、地区会や職場

問 香典の（近親者以外の）金額を決めたほうがよいと思いますか



問 香典返しについてどう思いますか



100人に
聞きました

病氣見舞い

御見舞 入基太郎

「廃止」、「簡素化」 の声が9割も

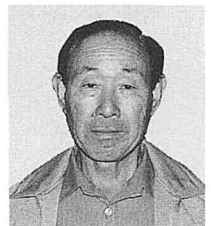
病氣見舞いについても、葬儀での香典や香典返しと同じように、むだが多いと感じている人

などです。すでに決められているところもありますが、あまり守られてはいないのが実情です。金額を「決めたほうがよい」とする人は4割もいますが、その中にも「決めたとしてもむだだろう」と、あきらめムードの人も。舟見地区では10年前に、「花輪1向い、かごもり2向い、返しの包みは廃止する」という決ま

りを作り実行しました。が、5、6年ほど続いて、また元どおり派手になってきたとのこと。結局、「面目が立たない」などの理由で、ある家が決まりを無視すると、次からはもう守られなくなつたということです。にもかかわらず、香典返しの廃止や簡素化を望む声がいまだに多いのはなぜでしょうか…。



時代にそつた決まりを



草 条一さん
(農業・古黒部)

古黒部地区では、香典についてだけ「金額千円、返しはしない」と取り決めをしています。今のところはだいたい守られていると思います。10年前までは500円でしたが、最近ではまた値上げの声もちらほら聞かれるようになりました。まあ、これも時代の流れで、ある面ではやむを得ないのではないかと思います。



生活設計推進員
溝口 笙子さん
(公務員・魚津市)

無理のない交際費を

人と人とのつながりを円滑にするため、冠婚葬祭といった交際費は大切なもの。でも、家計に支障をきたすようでは困ります。人生80年時代と言われ、老後の備えに至るまで生活設計を真剣に考えなければなりません。人それぞれの生活に適合した交際方法を、もう一度考え直してみる必要があるのではないのでしょうか。

- ★病氣見舞金は3,000円以下、返しはしない。
- ★葬式でたち参りは4,000円以下、返しはタオル2本、さとう1箱。
- ★針歳暮、節句は配らない。
- ▶違反した家(人)は地区へ3万円寄付すること。

罰則を設けて完全実施

魚津市蛇田地区の場合

県の貯蓄実践地区に指定されたのがきっかけで、昭和58年から虚礼廃止を続けています。当初は私たち婦人グループが中心となって運動を広めました。もともと古い慣習が根強く残っていた地区だけに反対の声も多く、規準を決めるのには時間がかかりました。結局、一軒ずつ確約書にハンコを押してもらい、違反者には3万円の罰金という厳しい決まりにしました。今のところ完全に守られています。必要があれば見直しもするつもりです。



藤森和子さん

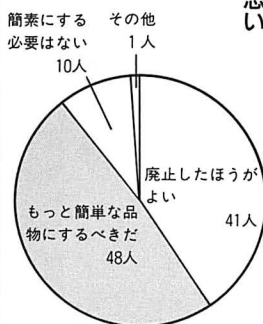
蛇田地区の農村婦人グループ・みのり会の前会長。魚津市在住。66歳。



100人に聞きました

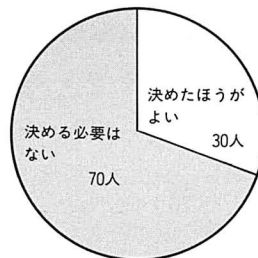
問

お見舞い返しについてどう思いますか



問

病氣見舞いについて(近親者以外の)金額を決めたほうがよいと思いますか



がたくさんいるようです。見舞い金額を「決めたほうがよい」とする人は3割。3,000円から5,000円にほぼ集中していました。「決めなくてもよい」とする人の中には、「お金ではなく、品物で渡すべきだ」(23歳女性)という意見もありました。お返しについては、「廃止したほうがよい」という人が4割も。「簡単な礼状だけでもよい」など、簡素化を望む声は「廃止」を合わせて約9割もありました。しかし、「決まりを作っても義務付けを徹底しなければ簡素化は無理」(28歳男性)、「婦人会が中心となつてほしい」(58歳男性)など、だが、どのように進めるか、に問題がありそうです。

さて、どうする…？

今回のアンケートでは、ほとんどの人が冠婚葬祭について「派手だ」、「むだが多い」と認めています。しかし、どうすれば簡素化できるかということになると、明快な方法はなかなか浮かんでこないようです。いろいろな試みがなされてきたところもあるようですが、なぜ、うまくいかなかったのでしょうか。決まりを作ったとしても、とて守られそうにないものでは意味がありません。これまでの反省と、将来の暮らしをもう一度見直すことが必要といえるでしょう。知人どうしで、職場で、地域で、じっくりと話し合ってみてはいかがでしょうか。

ねばり強い運動を



町連合婦人会会長 東狐 和さん
(主婦・入膳)

「物から心の時代へ」と、今盛んに叫ばれていますが、冠婚葬祭の簡素化こそ、この言葉が示す目標ではないでしょうか。婦人会では毎年、物の豪華さよりも真心を大切にしよう、と、プリントを全戸に配布し呼びかけをしています。これからもねばり強く運動していきますので、みなさんぜひ協力してください。

まず自己紹介してください。
田代 出身は北海道赤平市。
道内のちようど中心部に位置
しています。人口は約2万人。農
業はほとんど見られず、まち全
体が炭鉱一色といった感じで、
私の家族も炭鉱で働いています。
夏に行われる「火祭り」が有名
です。就職のため家を離れ、富
山市にある会社で4年間働いて
いましたが、昔からあこがれて

そとから見た にゅうぜん

田代明子さん(20歳)は、現在看護婦の見習い中。今年3月から上野の小林外科医院に下宿し、ここで働きながら魚津看護学院で学んでいます。「早く資格を取って故郷へ帰りたい」と話します。



← 作って楽し使ってびっくり

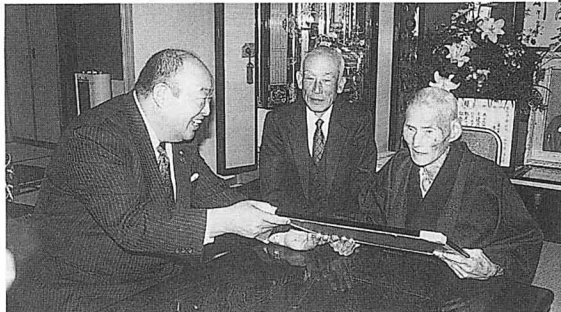
廃油利用の石けんづくり

「生活の中の環境づくり」をテーマに、働く婦人の生活講座が9月28日から始まりました。初日は、廃食油を利用した石けんづくり。参加者20人が用意した36ℓの廃食油に材料の冷やご飯、カセイソーダ、お湯、香料を加えてよく混ぜ、2～3週間寝かせて出来上がりです。実際に使ってみたところ、「とにかくよく落ちる」と大好評でした。

→ おめでとうおじいちゃん

池原清西さん満100歳

藤原にお住まいの池原清西さんが10月20日、めでたく満100歳の誕生日を迎えられました。清西さんは明治24年のお生まれで、現在は家族8人のほかに孫、ひ孫さんが19人おられます。毎朝新聞を読むのが日課で、牛乳とコーヒーが大好きだとか。俳句や短歌を趣味とし、週1回のデイサービスをとても楽しみにしておられます。



10月18日、上原保育所では、地区のひとり暮らしのお年寄り17人を招待してふれあいパーティーが開かれました。園児らが歌や遊戯を披露したあと、お年寄りのみなさんからお手玉やあやとり、わらべ歌など昔ながらの遊びを教えてくださいました。そのあと、昼食のカレーライスをみんなで食べながら楽しいひとときを過ごしました。

お年寄りとのふれあいパーティー

← 遊びの名人みたい

かめら・とびくすカメラ・トビックス かめら・とびくす

吉上入 住所
原野膳 氏
松寶小 名
原田森 年
津一郎 令
77 78 55 世帯主
本本本
人人人

おくやみ
(敬称略)



高荒上入入入上芦上舟舟道下舟古横田小
黒 山 中 杉 住所
畠又野膳膳膳野崎野見見市山見部山杉
廣島広米泉中熊井寶藤藤吉水戸館長田松
瀬瀬田澤野野田田塚塚島野野谷川中田松
郁誠秀和浩英明勝樹英博利久穰浩二和信政秋仁史秀樹
雄和俊満彦二明勝樹英博利久穰浩二和信政秋仁史秀樹
2
女
千 裕 詩 久 香 月 明 子 磨 美 奈 太 子 斗 遥 平 智 里
里 次 郎 か 穂 子

おめでた
(敬称略)



入善町が

まちづくり市町村道
整備モデル事業

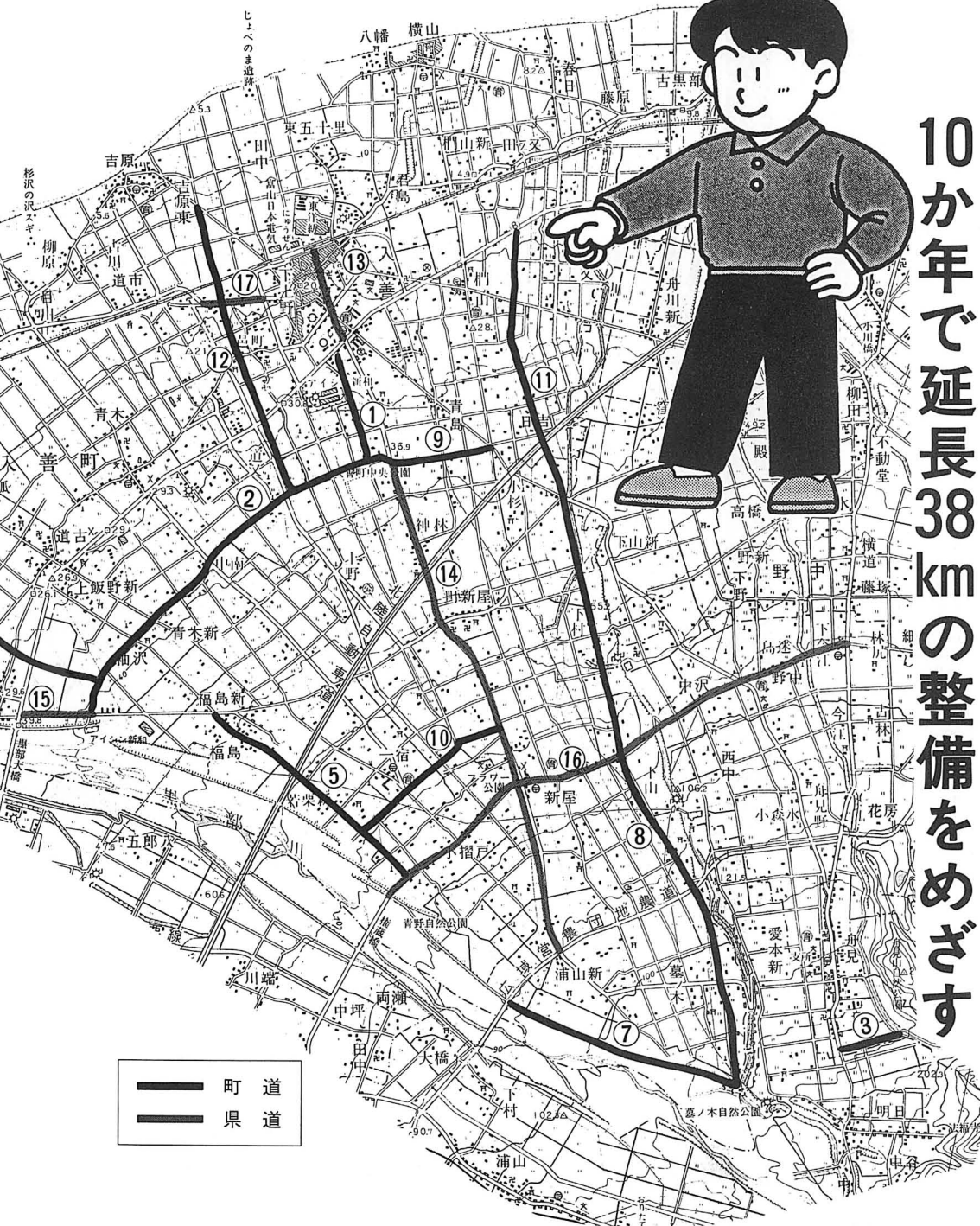
に選ばれる

大きな扇状地
『クリエイティブ・タウン』へ
活力あふれる道づくり



町が本年度から10か年計画で進める道路網整備計画が、建設省の「まちづくり市町村道整備モデル事業」に選定されました。この事業は、市町村の道路整備を計画的に推進する自治体に対して、建設省が各種の補助を与え整備促進を図ろうというものです。昭和58年から行われています。

町では昨年10月に「入善町幹線道路網整備計画」を策定し、今回の10か年計画はこれに基づいて立てられました。主な計画路線は、次の表や図に示したと

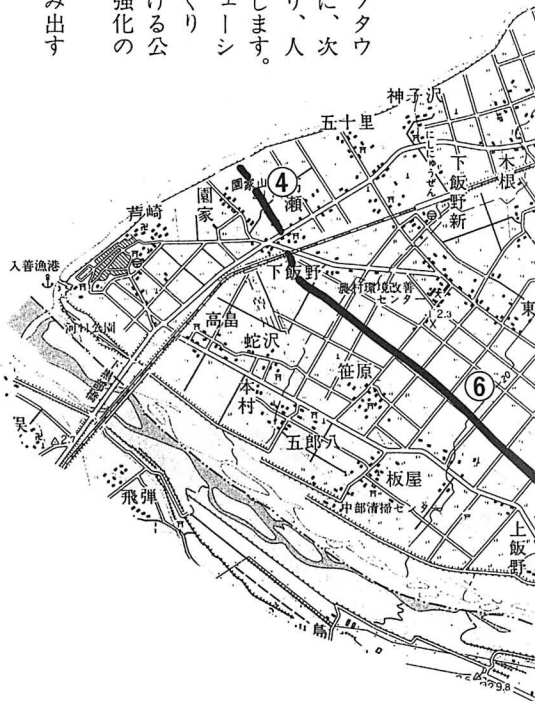


■今後10か年の道路網整備計画

対象番号	路線名	延長 m	幅員 m	事業費	実施予定年度
①	町道運動公園線	1,200	12	4億6,000万円	平成 1～5
②	町道上田上飯野線	3,820	11	7億4,000万円	4～12
③	町道舟見リゾート西線	430	11	1億2,000万円	6～7
④	町道勤労青少年ホーム線	550	11	1億2,000万円	4～5
⑤	町道一宿福島国道線	2,300	11	5億3,500万円	2～7
⑥	町道平曾川国道線	4,420	12	8億4,000万円	6～12
⑦	町道墓ノ木浦山新堤防線	3,700	8	2億2,000万円	2～12
⑧	町道墓ノ木小杉線	5,600	9	5億7,000万円	3～12
⑨	町道青島運動公園線	930	11	1億8,000万円	5～12
⑩	町道小摺戸中坪線	1,620	11	2億4,000万円	8～12
⑪	町道田ノ又荒又線	2,600	11	3億9,000万円	8～12
⑫	町道上野吉原線	500	16	1億5,000万円	5～12
⑬	都市計画道路中央通り線	850	16	25億円	昭和 63～12
⑭	県道入善宇奈月線	5,000	12	30億円	3～12
⑮	県道大家庄上飯野線	700	14.5	2億8,600万円	3～8
⑯	県道黒部朝日公園線	3,980	12	24億円	3～12
⑰	県道魚津生地入善線	600	12	3億6,000万円	1～8
全 体		38,800	—	131億1,100万円	—

おりで、道路の新設や拡幅・舗装を段階的に進めていきます。このうち、短期計画は本年度から7年度までの5年間。町道運動公園線など6路線6.5分の事業費14億円に対し、建設省が2分の1の補助をします。8年度以降の後期においても同様の補助を受けます。これにより、整備達成が早まるわけです。町では、町内全域を対象に「大

きな扇状地クリエイティブタウン」をキャッチフレーズに、次のような活力ある道づくり、人に優しい道づくりを目指します。
① 自然と親しむレクリエーション開発を生かした道づくり
② 文化、スポーツにおける公共施設設間のアクセス強化のための道づくり
③ 地域産業の活力を生み出す道路網づくり



力を合わせ
早期達成を

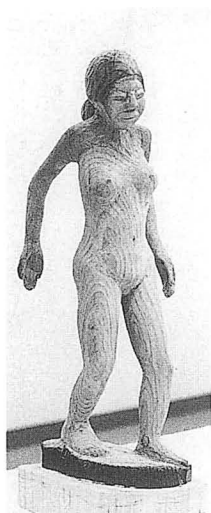


入善町建設課長
上島 邦夫

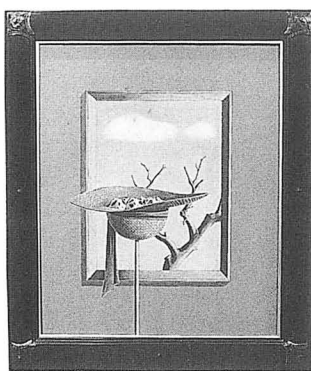
「笑顔が水にうつる緑と文化のまち」づくりにおいて、地域社会形成の基盤となる道路網の整備は、たいへん重要な役割を担っています。今回のモデル事業選定を受けることができたのも、町民総合計画に裏打ちされた確かな将来構想と、まちづくりに対する私たち町民の熱い意欲があるからこそです。国からの支援を受けることで、町の道路網整備にいつそう拍車がかかることでしょう。計画路線においては一日も早い完成を目指さなくてはなりません。しかし、今はそのスタート地点に立ったに過ぎず、これから先、さまざまな困難も予想されます。地域のみならず、この大事業の早期達成へ向け共に頑張りたいものです。

紙上ギャラリー

第19回入善町美術展入賞作品



▲「躍(おどる)」……町展賞
藤田政也さん(新屋・62歳)



▲「自然な出逢い」……町展賞
高源敬子さん(新屋・24歳)



▲「朝明けの舞」……町展賞
上島 實さん(樺山・66歳)



▲「星」……町展賞
野村由香利さん(入膳・36歳)



▲「眼差し」……町展大賞
野坂和也さん(東狐・29歳)

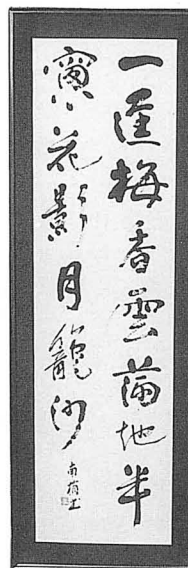


▲「捕獲大作戦」……町展賞
田中清二さん(田中・57歳)



▲「秋茜」……町展賞
米澤 宏さん(入膳・26歳)

▶「葉顚の詩」……町展賞
柏原民子さん(入膳・61歳)



案内

町職員の異動

10月1日付けで行われた役場人事異動(係長以上)の内容をお知らせします。

●課長級

企画財政課長 木本 隆信

建設課長 上島 邦夫

環境保健課長 三賀 博久

税務課長 上原 正三

スポーツ振興課長 鍋谷 良和

総務課付課長 林 栄佐雄

入善町商工会派遣

●課長代理

総務課総務係長 扇原 政男

建設課業務係長 飛田 攻

建設課土木係長 浜田 洋次

●係長

企画財政課企画係長 笹島 春人

建設課農地林務係長 大田 茂久

スポーツ振興課スポーツ係長 上田 元司

生涯学習課学習振興係長 真岩 確成

●富山県帰任(9月30日付)

海野 進(企画財政課長)

●退職(9月30日付)

松田安治(環境保健課長)

永井隆子(総務課)

※(一)内は前職

前売期限(1期)迫る

ジャパンエキスポ富山'92

ジャパンエキスポ富山'92の第

お知らせ

窓の善意

あたたかいご芳志に感謝いたします。

(敬称略)

入善町善意銀行 9月11日～10月10日

◆社会福祉事業基金へ

入膳	田原直行	30,000
----	------	--------

◆社会福祉事業資金へ

舟見	西尾みか子	200,000	亡夫政雄の供養として
	入善町農協くみあいマーケット	39,089	愛の募金箱より
上野	宝田春次	100,000	亡父一郎の供養として
下山	水野博公	100,000	亡父清松の供養として

『毎日が火の元警報 発令中』

11月9日～15日

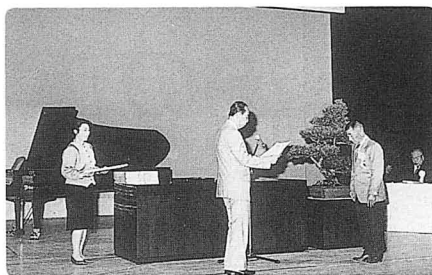
全国秋の火災予防運動

これから季節は冬へと向かい、石油ストーブやファンヒーターなど多くの暖房器具が使われるようになります。火の元には細心の注意を払ってください。

みんな集まって考えてみよう 地域福祉講演会

- とき 11月4日(月) 午後1時30分
- ところ 武村福祉会館1階大ホール
- 演題 「地域福祉の進め方」
- 講師 日本社会福祉事業大学 大橋謙策教授

募集期限：平成3年11月11日(月)まで▼申込み・問い合わせ：役場生涯学習課 ☎72-11100(内線612)へ



▲表彰状を受けるみなさん

▼善行児童生徒(以下敬称略)
青木孝洋、五十里亮英(入善小) 鷺美香、中村由香(上青小) 長田佳保里(飯野小) 寺林真美、長谷亜紀子(黒東小) 上島夕香(櫛山小) 真岩智道(横山小) 小森郷子(舟見小) 金森春美(野中小) 田中幸絵、広川和実(入善中) 三谷賢治(入善西中) 金山祥二(舟見中)

▼社会福祉功労者
森田松島(入膳) 柳瀬和男(同) 吉島貞子(道市) 高沢久盛(青木) 秋元功(一宿) 荒田義則(新屋大)

田善松(櫛山新) 君島善治(横山) 清水亀作(野中) 板川伊佐次郎(上野) 戸出元雄(舟見) 岡本諭(新屋) ▼社会福祉事業基金多額寄付者 舟根努(一宿) 吉塚義弘(浦山新) 塚田せつ子(下飯野) 澤飯榮左(入膳) 小林あや(小摺戸) 榎松本鉄工所

▼多額浄財預託者
尾山義昭(八幡) 上田憲(入膳) 岩山慶子(青木) 島田治郎(上飯野) 杉沢寿彦(目川) 寺西英明(横山) 清田悦子(芦崎) 田中修(田中) 萩愛場栄松(上野)

原弘機(東狐) 船平ヒサ(吉原) 福沢幸一(福島) 菅洞婦美子(舟見) 吉田幸朗(櫛山) 高島清(新屋) 福澤義夫(福島) 上田俊子(入膳) 竹田栄一(東狐) 山本正勝(入膳) 西尾みか子(舟見)、裏千家萩の会 富山日本電気労働組合、新川水橋信用金庫入善支店、入善町農業協同組合、光明寺めぐみ会、装道きもの学院富山県認可連盟 裏千家観音寺和楽会、入善小学校児童会、富山教区黒東組

▼下新川郡社会福祉協議会長表彰
大角正次(青島) 上田すみ子(入膳) 高田蒸正(上野) 愛場留義(舟見) 松平重雄(今江) 伊林秋義(小摺戸) 上田秀雄(入膳)

▼下新川郡社会福祉協議会長感謝
愛場栄松(上野)

第32回入善町社会福祉大会から
温かい
心
を
ありがとう

地域福祉のために努力を重ねてこられた次のかたがたに、10月4日、表彰状と感謝状が贈られました。温い心に感謝いたします。

お知らせ

世界にはばたこう

県青年・婦人海外派遣

県では、青年・婦人海外派遣事業の参加団員を募集します。

▼派遣先：アメリカ合衆国、カナダ ▼期間：平成4年5月26日(火)～6月7日(日)、13日間(予定)

▼募集資格：一般青年 20歳以上30歳未満の者、農業青年 20歳以上35歳未満の者、農業学生 高校及び県立短大の農業関係学科で最高学年に在学する者。 婦人 30歳以上65歳未満の者い

ずれも平成4年4月1日現在に による▼自己負担金：約21万円 ▼募集期限：平成3年11月11日(月)まで▼申込み・問い合わせ：役

場生涯学習課 ☎72-11100(内線612)へ



募集

券種	区分	金額
普通入場券	おとな	2,000円
	せいと	800円
	こども	400円
JLDTカード	おとな	4,000円
	せいと	1,600円
	こども	800円

1期前売入場券発売は、12月31日までです。まだお求めになっていないかたは、役場商工水産課窓口 ☎72-11100(内線321)へお早目に申し込んでください。

私たちの広場

イラスト



ペンネーム

DECOさん
(入善西中・2年)

ご意見などを

お寄せください

この広場は——

●ご意見 ●イラストやマンガ ●グループの紹介 ●私の趣味……などに利用したいと考えています。

紙上匿名は自由ですが、原稿には必ず住所・氏名を明記してください。

広報担当係 ☎72-1100

内線 203

「たとえば、ショーウィンドーの飾り付けやアクセサリーには造花を、花束やパーティの席上には本物の花をというようにそれぞれ暮しの時、場所、目的によって花を活かす方法は違ってきます。フラワーデザインでは、この両方の技術向上を目指しています」と、詳しく説明する西島さん。

フラワーデザインに本格的に取り組み始めたのは5年前。富山市の学校で習いながら、入善では友達を誘ってサークルも結成しました。現在は、黒部市でアトリエ「木の花」を開き、生徒さん20人に指導をしています。



西島ことぎさん
(芦崎4区・35歳)

“花”のデザイナー



▲「結婚式の飾り付けなら私に任せてください」と西島さん

このあとは、クリスマス用の飾りづくりに忙しくなるとか。「表現の幅をもっと広げ、普及活動にも努めたい」と話します。

町民カレッジなど各地で開かれる講座でも、講師としてあちらこちらから引っぱりだこです。西島さんは、伝統的な生け花のほうも長年続けてきていますが、「西洋生け花」ともいえるべきフラワーデザインとは、どのような違いがあるのでしょうか。「生け花は絵と同じように正面から見ることが原則となっていますが、フラワーデザインでは360度、どの方向から美しいようにと組み合わせます。」また、造花も扱うという点では「いろんな素材を使うことで架空の花をつくることもでき、生花の花では表現できない広い世界を生むことができます」と説明します。

「お話し中をつくりません」

キャッチホン

料金は月々300円

※プッシュ回線(390円)とセットで640円50円おトクです。

NTT入善営業所

NTT

葬儀返礼用に
テレホンカード
をどうぞ!!

TEL 74-1000

上田豊年祭

☎とき 11月17日(日) ☎ところ 上田公民館

朝市 7:00~9:00 豊年鍋 10:00~13:00

上田で育った新鮮な野菜がたっぷり。地区以外からの参加也大歓迎します。

主催 上田生産組合

念願のV達成だ！

入善西中駅伝チーム

「やったぞー、まさかと思ったけど本当に優勝してしまった。ばんざーい、ばんざーい」。

9月22日に開かれた県中学校駅伝競走大会で、入善西中学校チームが堂々の初優勝を成し遂げました。

黒山の人だかりのゴールに、アンカーの西川輝明君（3年）がガッツポーズで飛び込みゴールイン。監督の上島先生や前区間



▲黄金メンバー。優勝旗が光ります。

を走った選手らが駆け付け、うれしい胴上げの開始です。

7区間21・2キロの長い道のり。今年、過去最高の84校が参加し、手に汗握る興奮のドラマが繰り広げられました。

この日は、快晴に恵まれ絶好

のコンディション。号砲を合図に選手たちが一斉にスタートし入善西中は、1区から2区の中継点では3位でタスキをリレー2区に入り一気にトップに立ちそのまま最終7区まで安定した走りを維持。6区では島先徹君（3年）が区間賞を取る見事な走りを見せてくれました。

「全員が心をつににした団結力の勝利です」、「百パーセント力を出し切れてうれしい」と、選手たちの顔はみな満足感でいっぱい。上島監督も「チームは各クラブからの寄せ集め、練習も短期間だったけど、みんな本当によくやってくれた。ありがとう」と、選手たちに頭を下げていました。

歩いて歩いて 私の健康法



辻 一夫さん
(入膳16区・76歳)

「タツ、タツとなるべく早足で歩くように心掛けているんですよ。4時間も歩くと汗びっしょりになりますが、それはもう気持ちがいいもんですよ」。

「健康法は歩くことから」とはよく言いますが、辻さんがこれを始めたのは10年ほど前から。「海運会社を退職して2、3年ほどは、テレビを見ながら寝るだけの生活でした。ところがあるとき、医者からもつと運動し



▲一休みもせずひたすら歩く。
「気持ちがスッキリ」と辻さん。

なさいとしかられましてね。それで始めたわけなんですよ」と笑いながら話す辻さん。

しかし、歩くだけとはいえ、辻さんの場合は、普通の人にはちよつとまねできないかも……。

晴れた日には早朝3時に起床し、運動服に着替え、タオルと万歩計を持って自宅をスタートまずは朝日町の舟川堤防へと向い、高速道路下の道をたどつて今度は西へ。黒部川に着くと河口へと向い、県道を東へ折れて再び自宅へ。20*以上の道のりを4、5時間かけて歩き通します。2年前には、なんと富山市から自宅まで10時間もかけて歩いて帰ったとか。

「やり過ぎじゃないですか」と心配して尋ねたところ、「そんなでもない、今でも高校生にだって負けないつもりでいますよ」と逆におしかりを受けました。

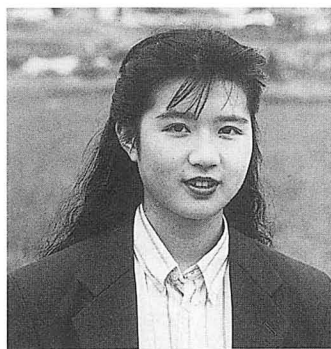


第3回 入善町勤労者 **カラオケ大会**
 ■12月8日(日) 午後12:30 開場 ■武村福祉会館

＜入場無料＞

主催 入善町商工会 工業委員会





☆91ミスすいか
上島美奈子さん
(桐山・21歳)

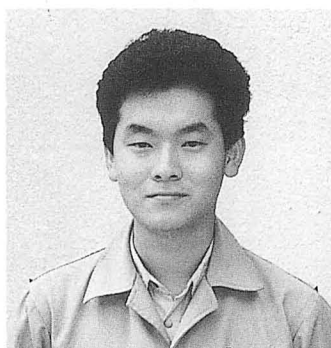
新川水橋信用金庫入善支店勤務

9代目の「ミスすいか」に選ばれました。すでにいくつかのイベントのお手伝いをさせていただいています。県の行事の際には他のまちのミスのかたがとも交流できました。最初のころは恥ずかしさでいっぱいでしたが、今はいろんな人に会えるのがとても楽しいです。趣味はバレーボール。将来の夢は、早く自分専用の車を買うこと…かな。好きな男性のタイプは、行動力のある人です。

すわやかさん

&

フレッシュくん



木本大輔さん
(木根・23歳)

若栗土建工業(株)勤務

入社して5年目。建築作業の現場監督をしています。まだまだ勉強することばかりで、もっと大きな建物も管理できるように技術を身につけたいと思っています。2年前から、青木地区の青年団長として、地区の行事を盛り上げようとみんなでがんばっています。ゴルフやスキー大会なども企画していますので、みなさんもぜひ参加してください。理想の女性像は、よく気がつく賢い女の子です。

あなたと図書館

緑にまごころ
冬が来る前に

11月の休館日は
毎週火曜日と
29日(金)
☎72-0180

木枯らしの吹く季節になりました。あれやこれやと冬支度を進めているかたが多いと思います。冬支度といえば、北陸の風物詩の一つに「雪吊り」があります。あちこちの庭で青竹の芯を高く立て、放射状に縄を張りめぐらし始めると、いよいよ冬の訪れを強く感じます。

さて、今はこのご家庭でもベコニア、シンビジウム、ベンジャミンゴムなどの鉢植の花や観葉植物を楽しんでいるのではないのでしょうか。これらの植物にとつて、受難の時。まして雪が多く日照時間の少ないこの地では、なおさらのこと。でも、



環境を十分整えてやれば、来年また色とりどりの花や生き生きとした緑をみる事ができます。「NHK趣味の園芸作業12ヵ月」や月刊誌「趣味の園芸」「農耕と園芸」は、初心者にもわかりやすくポイントを解説してあります。これらを参考に、今年は上手に冬越しをさせてみませんか。

編集室

▼9月後半から10月にかけて、週末になると決まったように天気はぐずれ、せっかくの土曜、日曜が台無しに。運動会、秋祭りや行楽の時節だっただけに、おてんとう様を恨めしく思われたかたが多かったのではないのでしょうか。

にもひどい仕打ちをしてくれたものです。ふだんは災害の少ないこの地ですが、今回の台風被害を受けてみて、警戒心を改めて引き締めさせられる思いをしました。被害に遭われたかたは大変だったでしょうが、一日も早い回復をお祈りします。▼だんだん肌寒くなってきた、こたつやストーブの出番も近づいてきました。火の元にはくれぐれもご用心。火事は台風と違い「人災」です。念のため！

第2・第4土曜日
役場は休みです



11月は
9日と
23日

今月の人口

人口 29,908(-154)
男 14,310(-69)
女 15,598(-85)
世帯数 7,884(+31)
()内は前年同月比

9月末日現在住民登録